

# 織物目寄せ試験機 (織物シフトテスター)

Section. 27

Cat. No. CF-9

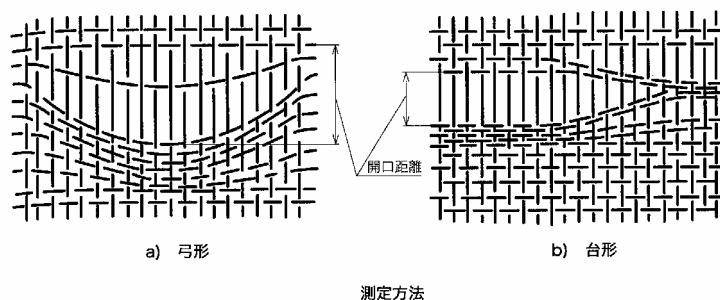
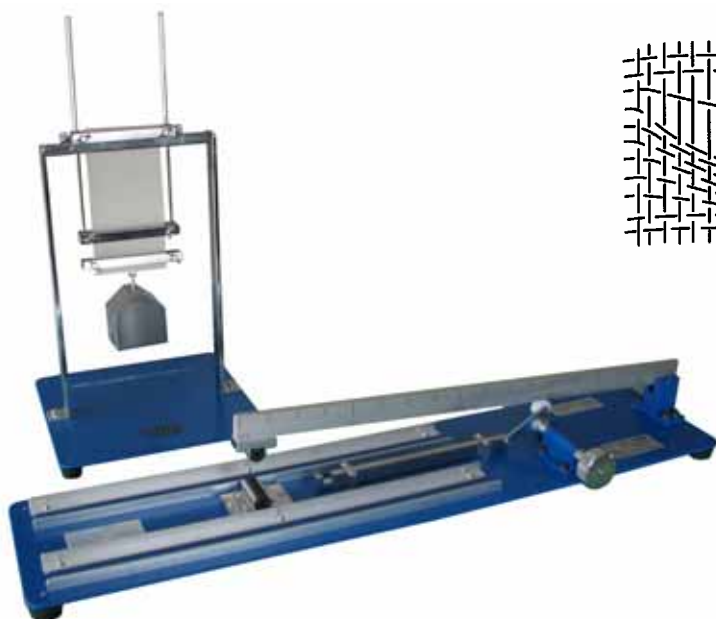
= 適応規格 = JIS L-1062 (A法) ASTM D1336

= 使用目的 = 本機は摩擦による織物表面に発生する「織物の目寄せ」(織物のたて糸又はよこ糸が織物の表面又は裏面に加わる摩擦等の物理作用によって部分的にたて糸とよこ糸の交差する位置が片寄り、又はずれた状態)は、製品の外観を著しく損ない、特にアウトウェアにおいては致命的な欠陥商品になります。本機は織物表面に二つのゴムドラムにより摩擦力を加えて、布組織の対象性に変化を起させ、発生する「糸の移動」あるいは「糸のゆるみ」を測定して、織物の剪断力に対する「糸のゆがみ抵抗度」を推測するためのテスターです。

= 構造 = 本機は硬度  $60 \pm 5$  度で一定粗さに仕上げられた表面をもつ二つのゴムドラムの間に、あらかじめ一定張力を加えた試験片をセットし、試験片取付枠をすべらせるような構造になっています。  
又、垂直位置に取付けられたゴムローラーは、荷重分銅を移動させることによって、試験片表面に最大  $2.2\text{ N}$  の押圧荷重を加えることができます。  
試験片枠を、移動距離  $2.5\text{ mm}$  間を手動ハンドル操作にてすべらせ、織物表面に発生した「糸のゆがみ状態」を「糸の移動距離」にて評価します。

= 標準仕様 =

型	式	SD-1
摩擦ゴムドラム硬度		55 ~ 60度 (JIS K6253 A型硬度計による)
摩擦ゴムドラム寸法(上部)		19 × 25 (L) mm
摩擦ゴムドラム寸法(下部)		19 × 51 (L) mm
押圧荷重		4.4N、8.9N、13.3N、17.7N、2.2N
引張荷重分銅		$2.2\text{ N} \pm 0.2\text{ N}$
試験片移動距離		2.5 mm
試験片寸法		100 (W) × 200 (L) mm
試験機寸法		本体 900 (W) × 220 (D) × 150 (H) mm



\* 改良の為、仕様・外観は予告なく変更する場合があります。